

来週の「売り物」記事はこれ



2014年6月13日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

これでも「秘密保護法」!?

[戦後70年]なおも遺族苦しめる スパイ冤罪の呪縛

15日(日)



戦前の日本が絶望的な戦争に至るまでには、いくつかの「転機」がありました。その一つが1937(昭和12)年に全面改正された軍機保護法です。抑制的に運用されるはずだったのに、「軍機=秘密」の範囲は拡大し国民弾圧の法的根拠となりました。よく知られているのが日米開戦のその日に逮捕された北大生、宮澤弘幸さんの事件です。絵はがきにもなっていた



軍港の情報を米国人に流したとして懲役15年に。敗戦後釈放されますがほどなくして死亡しました。数少ない肉親の妹は<スパイの妹>の汚名を着せられ、逃れるように米国へ。現在87歳になる宮澤さんの妹が、当時何があったのか、その一部始終を語りました。恣意的に「秘密」が定めらる恐ろしさを告発する証言は、なし崩し的に成立した特定秘密保護法の問題点を照射します。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

サッカーW杯ブラジル大会

日本時間15日(日)午前10時…日本対コートジボワール

日本時間20日(金)午前7時…日本対ギリシャ



いよいよサッカーの世界カップ(W杯)ブラジル大会が開幕しました。日本代表は15日の1次リーグ初戦でコートジボワールと対戦。2試合目は20日にギリシャと対戦します。翌週の25日午前5時(日本時間)からは1次リーグ最終戦でコロンビアと対戦し、決勝トーナメント進出を目指します。毎日新聞は日本代表戦はもちろん、世界の頂点を目指す各国代表の熱い戦いを詳報します。ビジュアルな紙面で立体的にゲームを再現するほか、評論家や編集委員のコラムや「焦点」などで、大会を鋭く解説します。

今も新宿駅西口に立つ

フォークゲリラの歌姫に会いに行く

夕刊2面特集ワイド 16日(月)

ベトナム戦争が続く1969年、東京・新宿駅西口地下広場は毎週土曜日、若者たちが反戦ソングを歌う「フォークゲリラ」で埋め尽くされていた。ギターを弾いて歌い、「フォークゲリラの歌姫」と呼ばれたのが大木晴子さん(当時20歳)。その大木さんはイラク戦争直前の2003年2月から毎週土曜日、平和を訴えるプラカードや布を手に、西口地下広場に立ち続けている。時代は巡り、政権は集団的自衛権の行使容認を目指す今、歌姫に会いに行った。



「別所哲也のスマートトーク」

おんなのしんぶん面 16 日 (月)

おんなの
しんぶん



今回のゲストは、昨年 12 月に競技生活にピリオドを打ったフィギュアスケーターの安藤美姫さん=写真=です。大切にしてきた「自分らしく生きること」などについて、お話しいただきました。



増える晴雨兼用グッズ くらしナビ面 14 日 (土)



いよいよ梅雨本番を迎えました。突然の大雨にも対応できるよう、百貨店などでは晴れていても使える晴雨兼用傘が売れ、激しい雨にも耐えられる「超はっ水」機能の傘も出回っています。レインコートや雨靴もファッション性が高く、ビジネスシーンでも使えるものが増えているとか。最新事情をお伝えします。

年金財政検証企画

くらしナビ面 17 日 (火)、18 日 (水) の 2 回

厚生労働省は今月、公的年金の 100 年先までの財政見通しを公表しました。今後も年金を安定的に給付していくには、働く女性や高齢者を増やす▽年金保険料を支払う期間を延ばす▽年金を受け取る時期を遅らせる——など、いくつかの選択肢があるようです。未来のシナリオについて分かりやすく説明します。

